

不法投棄未然防止事業協力評価報告書

＜平成24年12月14日実施＞

第三者委員会

No. 11-1		都道府県名 : 千葉県			覚書を締結した市町村等名 : 千葉市			
協力の対象となる地域と当該地域世帯数及び人口 : 千葉市全域					世帯数 ^{※1} : 406,309		人口 ^{※1} : 961,749	
事業協力年度 : ^{※2}					(H21)・(H22)・(H23)・(H24)・(H25)			
防止事業					引渡事業			
H21	実施期間	平成21年2月1日 ~ 平成22年1月31日			実施期間	平成21年5月1日 ~ 平成21年7月31日		
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防止看板の作成と設置 ・ 懸垂幕の作成と設置 ・ 夜間パトロールの実施 ・ 警告シールの作成と貼付 			内容	職員が回収し、環境事業所内ストックヤードに一時保管後、指定引取場所に輸送する。		
H22	実施期間	平成22年2月1日 ~ 平成23年1月31日			実施期間	平成22年5月1日 ~ 平成22年7月31日		
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防止看板の作成と設置 ・ 懸垂幕の作成と設置 ・ 警告シールの作成と貼付 			内容	職員が回収し、環境事業所内ストックヤードに一時保管後、指定引取場所に輸送する。		
H23	実施期間	平成23年2月1日 ~ 平成24年1月31日			実施期間	平成23年5月1日 ~ 平成24年7月31日		
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防止看板の作成と設置 ・ 警告シールの作成と貼付 			内容	職員が回収し、環境事業所内ストックヤードに一時保管後、指定引取場所に輸送する。		
品 目		エアコン	ブラウン管式 テレビ	液晶式及び プラズマ式テレビ	冷蔵庫・ 冷凍庫	洗濯機・ 衣類乾燥機	合計	
H21	引渡事業の実績(台)	2	160	0	52	33	247	
H22	引渡事業の実績(台)	0	75	0	23	8	106	
H23	引渡事業の実績(台)	0	48	0	26	11	85	
費 目		防止事業			引渡事業			合計
(金額:千円未満は四捨五入)		設備費	労務費	その他 経費	小計	撤去等 費用	再商品化 等料金	
H21	^{※3} ①確定上限額(千円)	307	1,168	118	1,593	0	627	627
	②事業に要した費用(千円)	55	648	0	703	0	732	732
	交付した助成額(千円)	351			351	0	627	627
H22	①確定上限額(千円)	295	0	100	395	0	256	256
	②事業に要した費用(千円)	34	0	525	559	0	239	239
	交付した助成額(千円)	67			67	0	239	239
H23	①確定上限額(千円)	101	0	100	201	0	286	286
	②事業に要した費用(千円)	221	0	753	974	0	280	280
	交付した助成額(千円)	101			101	0	280	280

※1: 世帯数及び人口は、平成22年国勢調査による

※2: 事業協力年度の評価について

①不法投棄削減の評価

- ・平成21、22年度協力事業において市町村等が掲げた削減目標の達成状況についての評価
- ・平成23年度協力事業において市町村等が掲げた削減目標の達成状況についての中間評価

②防止事業及び引渡事業の評価

- ・平成21、22、23年度に行われた協力事業の実施状況とその成果についての評価

※3: 流用がある場合、確定上限額は流用額を含む

不法投棄未然防止事業協力評価報告書

<平成24年12月14日実施>

第三者委員会

No.11-2	都道府県名 : 千葉県	覚書を締結した市町村等名 : 千葉市
事業協力年度 :	H21・H22・H23・H24・H25	

I. 不法投棄量の削減状況

イ. 平成21年度事業による平成22年度見込み達成状況

平成21年度事業実施による成果として、平成19年度の特定廃棄物の不法投棄発見量647台に対する平成22年度の見込み削減率を31.4%（年間不法投棄発見量444台）と見込んでいたが、同発見量は595台で、平成19年度に対し8.0%減となった。

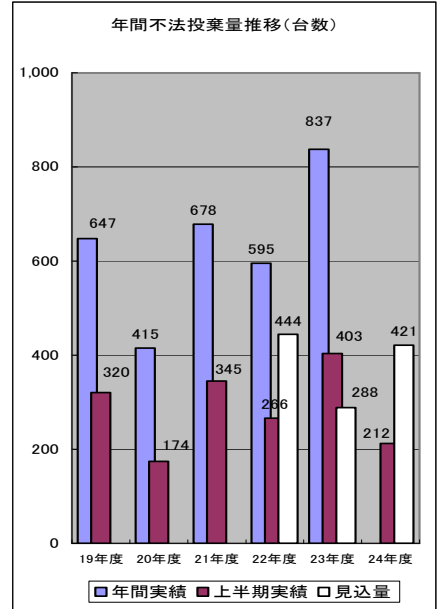
ロ. 平成22年度事業による平成23年度見込み達成状況

平成22年度事業実施による成果として、平成20年度の特定廃棄物の不法投棄発見量415台に対する平成23年度の見込み削減率を30.8%（年間不法投棄発見量288台）と見込んでいたが、同発見量は837台で、平成20年度に対して101.7%増となった。

ハ. 平成23年度事業による平成24年度見込み状況

平成23年度事業実施による成果として、平成21年度の特定廃棄物の不法投棄発見量678台に対する平成24年度の見込み削減率を37.9%（年間不法投棄発見量421台）と見込んでいる。

平成24年度の実績は4～9月度までの半期実績では212台となっており、平成21年度の同期間の実績に対して38.6%減となっている。



見込量:平成22、23年度は応募申請書に記載された1ヶ月の平均見込み台数に12を乗じ、小数点以下を四捨五入。平成24年度は応募申請書に記載された年間見込み台数。

II. 防止事業・引渡事業の実施状況

イ. 平成21年度事業

①防止事業について

- ・不法投棄防止啓発用懸垂幕の掲示(2箇所)
- ・夜間パトロールの実施(21回)
- ・防止看板と警告シール作成は、在庫があったため作成せず。

②引渡事業について

5月14台、6月59台、7月174台、計247台を引渡した。

ロ. 平成22年度事業

①防止事業について

- ・不法投棄防止啓発用懸垂幕の掲示(2箇所)
- ・警告シール作成(20万枚作成、8万枚貼付、残12万枚)
- ・防止看板は、期初在庫のうち260枚を設置したが在庫があるため作成せず。

②引渡事業について

5月31台、6月32台、7月43台、計106台を引渡した。

ハ. 平成23年度事業

①防止事業について

- ・警告シール作成(繰越在庫12万枚、35万枚作成、32万枚貼付、残15万枚)
- ・防止看板の作成と設置(繰越在庫70枚、250枚作成、305枚設置、残15枚)

②引渡事業について

5月16台、7月69台、計85台を引渡した。

III. 事業の評価等

平成21、22年度、看板作成を計画していたが在庫を充当し設置したため作成しなかった。事業の計画策定について精度向上が望まれる。

平成21年度事業実施の結果として、平成22年度不法投棄削減見込は未達成であった。

平成22年度事業実施の結果として、平成23年度不法投棄削減見込は未達成であった。